

学校と連携し手帳作製

家庭学習「生活宣言」推進へ独自時間を記録

千歳中PTA

千歳中学校のPTA(小久保和人会長)は生徒が予定や家庭での学習時間などを書き込む「PTAがわが子へ贈るMy(マイ)ゴール手帳」(A5判、72ページ)を作製した。

子供たちが記録して、生活の見直しを持つ習慣や計画力を身に付けてもらおうと企画した道内的にも珍しい独自の取り組み。全校生徒約590人に配布する。



生徒が学習時間や目標を記録する手帳

帳が、家庭内でのコミュニケーションに役立ち、先生に困ったことを相談できる道具にもなれば」と期待する。

手帳発行の取り組みは、来年度も継続予定。小久保会長は「次は、卒業生たちから在校生への」と意気込む。同校の話している。



手帳を作った千歳中PTA役員や教職員

人との触れ合いで豊かに

こども食堂フォーラム 栗林氏講演

千歳市は27日、「こども食堂フォーラム」を千歳市総合福祉センターで開催した。テーマは「おもしろな人と触れ合うこと、私の生活も豊かになったのしい!」でつながる

7年からフォーラムを開催している。こども食堂でいろいろな人と触れ合うこと、私の生活も豊かになったのしい!と話した栗林

中では自由に遊ぶプレパーク活動に取り組む中で「きのうから何も食べてない」と言う子供と出会ったことが、食堂をつくるきっかけだった。

付や活動場所提供など住民の善意の広がりを感じた。近年は特別養護老人ホームの交流スペースでも食堂を開催。「利用者の

千歳市PTA連合会(市P連)が提唱する市内で統一した家庭学習のルール順守を呼び掛ける「千歳市家庭生活宣言」を受け、家庭生活での生徒の習慣づくりを推進しようとして企画した。手帳は、9月から来月4月上旬までのスケジュールを記載。生徒が週ごとに目標を立て、宿題などの学習時間やその出来具合の評価を毎日書き込めるようになっている。

保護者は、子供が書いた内容を見て学習状況を把握し、励まし、学校でも手帳を回収し、アドバイスや奨励を行う。スケジュール順守の観点からは、学校行事と共に給食や部活動の有無を記載。保護者にとっても、子供の学校生活が分かりやすくなる。また、21個の夢を書くページも設け、子供たちが目標達成の年月日を設定し、進捗状況を記すページや自由に思ったことを書くフリースペースもある。

PTA副会長で、市P連の喜多康裕会長は「手帳の内容を見て学習状況を把握し、励まし、学校でも手帳を回収し、アドバイスや奨励を行う。スケジュール順守の観点からは、学校行事と共に給食や部活動の有無を記載。保護者にとっても、子供の学校生活が分かりやすくなる。また、21個の夢を書くページも設け、子供たちが目標達成の年月日を設定し、進捗状況を記すページや自由に思ったことを書くフリースペースもある。」

活動資金の調達法学

市民協働フォーラム開催

千歳市とNPO法人北海道NPOファンド(札幌)は26日、市民活動を行う上で必要な資金調達の知識について学ぶ市民協働フォーラムを北ガス文化ホール(千歳市民文化センター)で開いた。約30人が参加し、市民活動団体などから活動資金の調達方法を学んだ。

市内で、未就学の親子向けイベント「デキタ☆フェスタ」を運営した千歳市親子イベント実行委員会の田村希代表が講師を務めた。企業協賛を得るために「出資者側のメリットを明確にしなければならぬ」と強調した。

「災害時の医療」テーマにフォーラム

来月 千歳医師会

千歳医師会は11月9日午後2時から、救急医療フォーラムをANAクラウンプラザホテル千歳で開催する。災害時の医療をテーマに、医師や救急隊員らが講演する。参加無料。申し込み不要。当日は直接会場へ。

救急医療への市民理解を促す目的で開催。当日は第一部で千歳市消防署救急課救急1係の上原貴志係長が「千歳市消防本部における災害救急対応について」、市立千歳市民病院の災害対策委員長で、循環器科の池田大輔診療科長が「北海道胆振東部地震における当院の活動と今後の課題」をテーマに講演する。災害時の医療をテーマに、医師や救急隊員らが講演する。参加無料。申し込み不要。当日は直接会場へ。

台風19号被災地を支援 赤十字奉仕団が募金活動



店舗の前で募金を呼び掛ける活動

29日には、島松分団(田中真理子分団長)がラルズマート島松店、市内島松旭町で活動。団員は募金箱を手にしながら、「台風被害の被災地に募金をお願いします」と熱心に呼び掛け、多数の買い物客が足を止め、善意を寄せた。同分団の中村ヨシ子さん(91)は「1人でも多くの人に協力してほしい」と呼び掛けている。

市民有志でつくる恵庭市赤十字奉仕団の各分団は、台風19号の被災地を支援するため募金活動を市内各地で展開中だ。団員が、一人ひとりに声をかけ、善意を募っている。今月下旬から市内の島松、西、東、南の4分団が各エリアで募金を開始する。

31日は島松分団がコープさっぽろ恵み野店、11月2日は南分団がビッグハウス恵庭店とうおはんで募金活動を行う。

ビジネスプラン発表

RBP セミナー全5回終了

恵庭市恵み野北の恵庭リサーチ・ビジネスパーク(RBP)が催したビジネスプラン作成セミナー「2019年」が、このほど終了した。

並べて座り、古着加工や販売、治療院、ピアノなどができ、新鮮な情報を得ることができた。とても面白かった」と受講の感想を話した。